

「(仮称) 白石越河風力発電事業計画段階環境配慮書」に対する 7月20日技術審査会の指摘事項と事業者回答

項目	審査会当日意見 (※P は配慮書のページ番号)	文書 意見	事業者回答 (※P は添付資料ページ番号)
全般的事項	① 事業実施想定区域周辺では、他事業者においても風力発電事業等が計画されていることから、騒音、動植物、景観等への累積的影響を考慮する上でも、事前に他の事業者と調整を行っていただきたい。 【平野委員、山本(和)委員】 P25	-	ご指摘の通り、累積的影響に関して、他事業者との調整を行っていきたく考えております。
	② 対象事業実施区域の絞り込みに当たって、法令等の規制から風車の建設ができない場所については、環境配慮の観点と区別すること。その上で、当該区域の絞り込みの過程等における環境配慮について、明快に方法書に記載すること。 【平野委員】 P7	-	ご指摘の通り、対象事業実施区域の絞り込みにあたっては、法令等の規制から風車の建設ができない場所と環境配慮の観点から検討した場所を区別したうえで、環境配慮の経緯について、方法書に記載いたします。
	③ 事業実施想定区域を設定するに当たっては、資材輸送ルートや林道拡幅量、設置基数等による温室効果ガスの排出や森林伐採等、全体としての環境負荷に配慮し比較評価した根拠を示すこと。 【山本会長】 P22-P23	-	輸送ルートのうち尾根部への輸送については、アクセスできる既存の道路が複数ございますが、本配慮書では事業実施想定区域の西側の「新町林道」を使用する計画となっております。既存道路の選択にあたっては、公道から林道への曲がり角が曲がれるかどうか、道幅の広さや傾斜・カーブの度合いなどを考慮し、検討いたしました。この中で、事業実施想定区域の東側の既存道路は港からの輸送経路の長さでは短くなるものの、公道から林道への進入ができないことに加え、大規模な道路の新設や拡幅が必要であると予想しました。一方で、「新町林道」を利用する場合、港からの輸送経路の長さは長くなりますが、道路造成は部分的であり、改変箇所を最小限にできる可能性が高いことから、環境負荷が比較的小さくなると考えております。
	④ 資材の輸送に関しては、環境負荷の低いルートを検討すること。 【山本会長】 P22-P23	-	ご見解を踏まえ、可能な限り環境負荷の低いルートを検討いたします。
地形・地質	⑤ 事業実施想定区域の周辺には、土砂災害危険箇所(土石流の氾濫域)及び土砂災害警戒区域(土石流)に指定された区域が多数存在しており、事業実施に伴う変化が土石流の発生を誘発する可能性があることから、事業実施区域の選定に当たっては、国土交通省ハザードマップポータルサイト等で土石流危険渓流及び土砂災害警戒区域(土石流)に指定された溪流の流域を把握した上で、それらの流域を避けるよう配慮すること。 【伊藤委員】 P164-P166	-	ご見解を踏まえ、当該区域に指定される情報を整理し、方法書に記載いたします。また、対象事業実施区域の設定にあたっては、これらの指定の状況や理由について確認し、災害等が生じないよう、あらゆる保全措置を検討し、万全を期すよう努めます。

項目	審査会当日意見 (※Pは配慮書のページ番号)	文書 意見	事業者回答 (※Pは添付資料ページ番号)
	⑥ 地震ハザードステーションサイト等で地すべり地を把握した上で、それらの区域を避けて事業実施区域を選定するよう配慮すること。 <p style="text-align: right;">【伊藤委員】</p>	—	ご見解を踏まえ、当該区域の地すべり地の情報を整理し、方法書に記載いたします。また、対象事業実施区域の設定にあたっては、地すべり地の指定の状況や理由について確認し、災害等が生じないように、あらゆる保全措置を検討し、万全を期すよう努めます。
景 観	⑦ 鉄塔の見え方に関する基準を適用した場合は、風車の稼働による景観への影響が過小な評価となることを考慮し、主要な眺望点からの視野角が1°未満であっても、風車の稼働による誘目性を踏まえて、適切に予測、評価を行うこと。 <p style="text-align: right;">【平野委員】 P218</p>	—	ご指摘のとおり、風車が回転することにより、鉄塔の見え方よりも「気になる」度合いが高い可能性はあると思われます。一方、最新の研究により、鉄塔と風車の構造の違いにより、風車のほうが「気になる」度合いが低いという知見もあると聞いております。引き続き、最新の知見の収集に努め、最新かつ複数の観点から適切に予測・評価を行うよう努めます。
	⑧ 風車の稼働による景観への影響を評価するにあたっては、必要に応じて、動画の作成を検討すること。 <p style="text-align: right;">【平野委員】 P218</p>	—	風車の稼働による景観への影響を評価するにあたっては、必要に応じ、GIF 動画やグーグルアースの機能を使った動画作成などを検討し、審査会や住民説明会等の場で分かりやすい情報提供に努めてまいります。